

★夜明けの孤独 歌詞(作詞 秋元康)

夜明けに家を出て  
過去なんか捨てたけど  
自分の その足音が  
追い掛けてくるんだ

誰にも気づかれず  
どこかに消えてしまいたいよ  
影もできない  
まだ薄暗い街

ウー ウー ウー ウー  
引き止めるもの  
ウー ウー ウー ウー  
もう何もない

生きるとは孤独になること  
愛に甘えるな  
胸の中守られていても  
本当の道は 絶対見つからない

誰かの優しさが  
何だか重荷に思えてきた  
ワザと無視して  
嫌われたかった

ウー ウー ウー ウー  
そんな器用に  
ウー ウー ウー ウー  
ああ生きられない

生命とは何なのでしょう？  
誰のためにある？

使い道どうすればいいか  
答え探しながら  
歩いてく

生きるとは孤独になること

何を捨てればいい

降り出した雨に濡れながら  
今日は昨日よりも強くなる